

第5回ワークショップ討議内容

テーマ②：公共施設再配置シミュレーション（まとめ）

第2～4回WSの再配置シミュレーションの結果を踏まえ、公共施設全体の面積ポイントを20%削減することを目指し、全市的な見地から再配置シミュレーションを行い、「公共サービスの配置や組み合わせ」について議論しました。

まとめ

主な意見

■施設分類ごとの意見

【小学校】【中学校】【幼稚園】【こども園】【放課後児童健全育成施設】【地区公民館】

◆教育施設と子育て関連施設の複合

- ・将来、子どもの人口が減少する予測なので、小学校を各中学校に複合させ、教育の拠点とする
- ・子育て関係の施設（幼稚園、保育園、放課後児童健全育成施設など）も中学校に複合させる
- ・通学距離が長くなるので、スクールバスを走らせる。なお、昼間はコミュニティバスとして、市内を循環させて有効利用する
- ・子どもが増えている地区については、統合（複合）しない方がよいのでは
- ・小学校や中学校の空きスペースに新たな機能を入れると、先生の負担が増えるため、統合（複合）は難しいのでは

◆地区公民館を中学校へ複合

- ・地域活動しているのは高齢者が多いが、お祭等をする際には力仕事も発生する。そのような場合に中学生が地域活動をサポートできるのではないか
- ・地域の大人が中学生の課外活動のサポートをできるのではないか
- ・地域の高齢者と生徒が、交流する機会が生まれる

◆その他の意見

- ・校区を変えなければ20%削減を達成することは難しい
- ・校区を選んで住む所を決めている方もいるため、校区の見直しは慎重にすべき
- ・校区によっては、通学時の安全性が危惧されるところがあるため、校区の見直しをしてはどうか
- ・幼稚園については、3歳児保育を検討することで、より子育て環境がよくなるのではないか

【中央公民館】【文化ホール】

- ・耐震性能を満たしていない中央公民館をかしはら万葉ホールに統合させる

【公営住宅】

- ・公営住宅の建物を廃止し、民間の賃貸住宅に入居して必要なサポート（家賃補助等）を受けられることが理想
- ・公営住宅を運営することは、民間賃貸住宅の客を奪うことにつながるのではないか
- ・老朽化が進んでいる、または耐震性能を満たしていない公営住宅は、新たな入居者を募集せず順次廃止
- ・生活保護受給者に入居してもらえれば、空き室を有効活用できるのでは

【駐車場】【自転車駐車場】

- ・駐車場、自転車駐車場は、民間も既にあるため、民営化してもよいのではないか
- ・利用率が低い施設は廃止してもよいのではないか
- ・利用率が高い八木駅前北駐車場は存続させる。なお、耐用年数がきたら、八木駅北側のまちづくりとあわせて再編を考えるのがよい

【子育て施設】

- ・転入者を増やしていくためにも、子育て機能を充実させる等、便利で住みやすいまちであることをしっかりと伝えてほしい
- ・アクセスの不公平さをなくすため、コミュニティバスを整備し、充実させる

【行政機能】【子ども総合支援センター】【観光案内所】【その他施設】

◆行政機能を本庁舎（新本庁舎）や新分庁舎にまとめる

- ・保健福祉センター、かしはら万葉ホール、子ども総合支援センター等にある行政機能を本庁舎（新本庁舎）や新分庁舎に統合・複合

◆観光交流センターは機能を分散させて、建物を廃止

- ・こども広場はかしはら万葉ホールへ複合して子育て機能を充実させる
- ・観光案内所は駅前にできる新分庁舎へ複合する
- ・4階の市民相談は新分庁舎または新本庁舎へ複合する
- ・5階のボランティア活動の場は保健福祉センターへ複合して市民活動がしやすいようにする

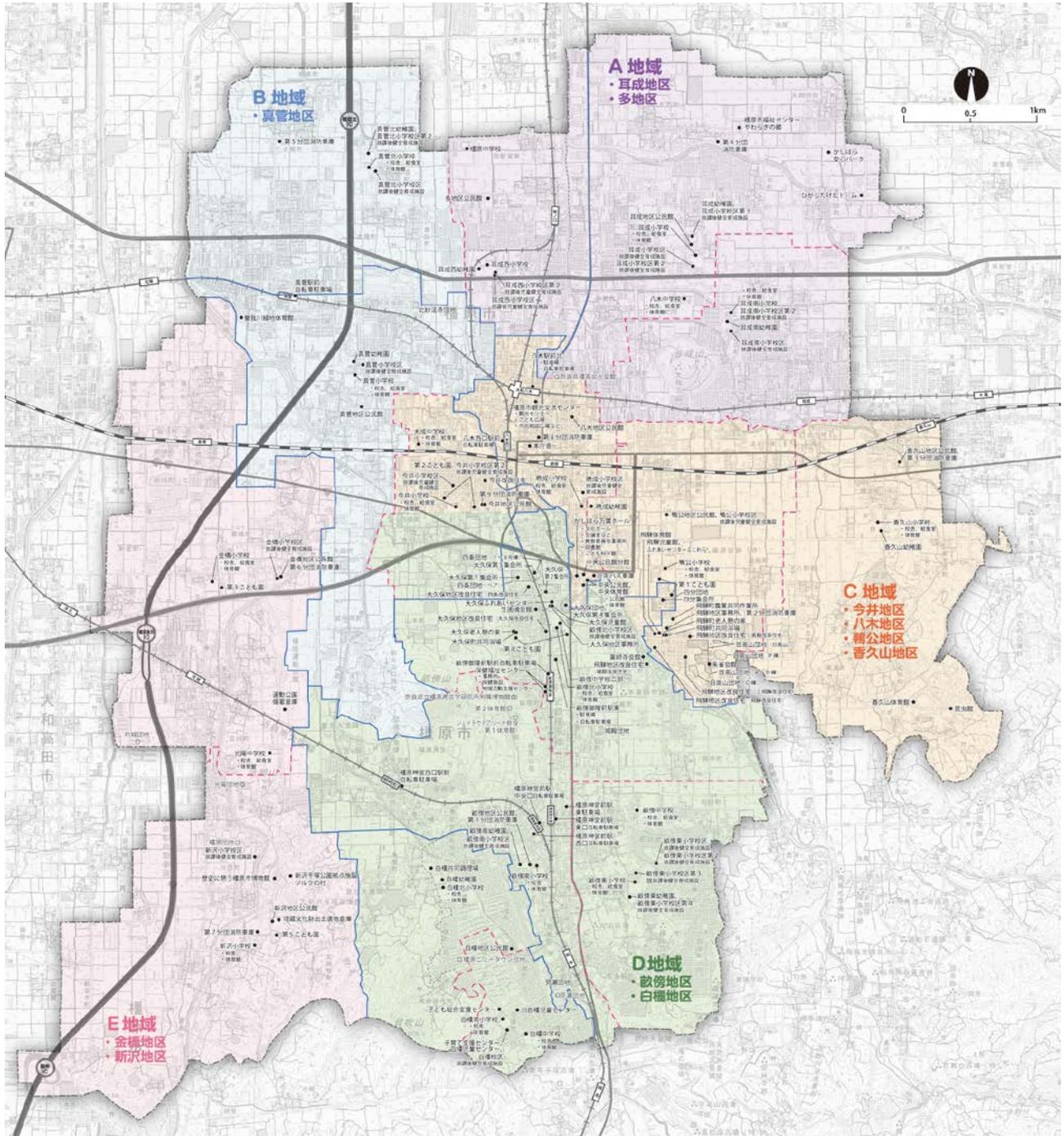
【その他保健施設】

- ・民営化させて、全市的に利用できる施設にしていく

■その他意見

- ・空いている施設、十分に利用されていない施設をどう利用していけばいいのかを考えていく必要がある
- ・ソフト面を充実させることで、ハードの再配置について前向きな検討ができるのではないか
- ・耐震性能を満たしていない施設は、順次廃止していく

檀原市マップ



A グループの意見（再配置シミュレーションまとめ）

●意見まとめ

【最終削減ポイント】

357, 350ポイント → 277, 720ポイント（22.3%削減）

【第5回WSで行った再配置】

【存続】

真菅地区公民館 → 廃止から存続へ

今井地区公民館 → 廃止から存続へ

【廃止】

保健福祉センター

子ども総合支援センター

かしはら万葉ホール「行政事務」

本庁舎（新本庁舎）・
新分庁舎へ複合

耳成小学校

耳成南小学校

晩成小学校

鴨公小学校

香久山小学校

耳成幼稚園

耳成南幼稚園

晩成幼稚園

香久山幼稚園

耳成小学校区放課後児童健全育成施設

耳成小学校区第2放課後児童健全育成施設

耳成小学校区第3放課後児童健全育成施設

耳成南小学校区放課後児童健全育成施設

耳成南小学校区第2放課後児童健全育成施設

晩成小学校区放課後児童健全育成施設

八木中学校へ統合・複合

耳成西小学校

真菅北小学校

耳成西幼稚園

真菅北幼稚園

耳成西小学校区放課後児童健全育成施設

耳成西小学校区第2放課後児童健全育成施設

真菅北小学校区放課後児童健全育成施設

真菅北小学校区第2放課後児童健全育成施設

榎原市福祉センターやわらぎの郷（レクリエーションの場の提供）

榎原中学校へ統合・複合

真菅小学校

今井小学校

大成中学校へ統合・複合

畝傍南小学校 畝傍東小学校 畝傍北小学校 畝傍南幼稚園 畝傍東幼稚園 第4こども園 畝傍南小学校区放課後児童健全育成施設 畝傍東小学校区放課後児童健全育成施設 畝傍東小学校区第2放課後児童健全育成施設 畝傍東小学校区第3放課後児童健全育成施設 畝傍東小学校区第4放課後児童健全育成施設	}	畝傍中学校へ統合・複合
--	---	-------------

白檀南小学校 白檀北小学校 白檀幼稚園 子育て支援センター 白檀児童センター 白檀校区放課後児童健全育成施設 旧白檀児童センター	}	白檀中学校へ統合・複合
--	---	-------------

金橋小学校 新沢小学校 第3こども園 第5こども園 金橋小学校区放課後児童健全育成施設 新沢小学校区放課後児童健全育成施設	}	光陽中学校へ統合・複合
--	---	-------------

【民営化】

なし

【集約】

なし

【主な意見】

①行政機能を本庁舎（新本庁舎）や新分庁舎にまとめる

- ・保健福祉センター、かしはら万葉ホール、子ども総合支援センター等にある行政機能を本庁舎（新本庁舎）や新分庁舎に統合・複合

②全ての小学校を各中学校に複合

- ・八木中学校に小学校、幼稚園、放課後児童健全育成施設を統合・複合
- ・櫃原中学校に小学校、幼稚園、放課後児童健全育成施設を統合・複合
- ・大成中学校に小学校を統合・複合
- ・畷傍中学校に小学校、幼稚園、こども園、放課後児童健全育成施設を統合・複合
- ・白櫃中学校に小学校、幼稚園、子育て支援センター、白櫃児童センター、放課後児童健全育成施設、旧白櫃児童センターを白櫃中学校に統合・複合
- ・光陽中学校に小学校、こども園、放課後児童健全育成施設を統合・複合

⇒将来、子どもの人口が減少する予測なので、小学校を各中学校に複合させ、教育の拠点とする

⇒子育て関係の施設（幼稚園、こども園、放課後児童健全育成施設など）も中学校に複合する

⇒地区公民館は、地域活動、避難場所として必要なため、複合せずに存続させる

⇒通学距離が長くなるので、スクールバスを走らせる。なお、昼間はコミュニティバスとして、市内を循環させて有効利用する

⇒今後、増加する高齢者への対応として、地域活動機能と福祉機能を統合（複合）した施設を、現在の公民館、または移転後の小学校の跡地に置くことが考えられる

※第5回WSで行った再配置を記載しています。

本庁舎

建物	機能
	行政事務
存続	存続

複合する施設

- ・保健福祉センター、かしはら万葉ホールの「行政事務」機能を統合
- ・保健福祉センターの「障がい者の活動の場の提供」機能を複合
- ・保健福祉センターの「市民の健康診断等」機能を複合
- ・保健福祉センターの「休日夜間診療」機能を複合
- ・子ども総合支援センターの「こどもの療育（0～5歳）」機能を複合
- ・子ども総合支援センターの「子育て相談（0～5歳）」機能を複合

意見

- ・本庁舎整備に関して、市民の意見を聞いて欲しい
- ・庁舎は、市に1つでも良いのではないか
- ・保健福祉センターを廃止した跡地をコミュニティバスの拠点にしてもよいのではないか
- ・保健福祉センターの窓口は新分庁舎に、残った機能を新本庁舎に入れてはどうか
- ・教育委員会事務局が本庁舎（新本庁舎）に移った場合、空きスペースは有効利用すべき

保健福祉センター

建物	機能			
	行政事務	障がい者の活動の場の提供	市民の健康診断等	休日夜間診療
廃止	統合 (新分庁舎へ)	複合化 (本庁舎(新本庁舎)へ)	複合化 (本庁舎(新本庁舎)へ)	複合化 (本庁舎(新本庁舎)へ)

子ども総合支援センター

建物	機能	
	こどもの療育（0歳～5歳）	子育て相談（0～5歳）
廃止	複合化 (本庁舎(新本庁舎)へ)	複合化 (本庁舎(新本庁舎)へ)

かしはら万葉ホール（複合施設）

建物	機能		
	音楽鑑賞等を行う ホールの提供	会議する場の提供	生涯学習の場の提供
存続	存続	存続	存続

機能		
行政事務	図書の貸し出し	博物館等の 資料の展示
統合（本庁舎（新本 庁舎）へ）	存続	存続または 統合（昆虫館へ）

八木中学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育 （中学校）	給食の調理・提供	屋内競技の場 の提供
存続	存続	存続	存続

複合する施設

- ・耳成小学校、耳成南小学校、晩成小学校、鴨公小学校、香久山小学校の「学校教育（小学校）」機能を複合
- ・耳成小学校、耳成南小学校、晩成小学校、鴨公小学校、香久山小学校の「給食の調理・提供」機能を統合
- ・耳成小学校、耳成南小学校、晩成小学校、鴨公小学校、香久山小学校の「屋内競技の場の提供」機能を統合
- ・耳成幼稚園、耳成南幼稚園、晩成幼稚園、香久山幼稚園の「幼稚園教育」機能を複合
- ・耳成小学校区第1・第2放課後児童健全育成施設、耳成小学校区第3放課後児童健全育成施設、耳成南小学校区放課後児童健全育成施設、耳成南小学校区第2放課後児童健全育成施設、晩成小学校区放課後児童健全育成施設の「児童の預かり（6～12歳）」機能を複合

意見

- ・中学校区内の各小学校を、中学校の建替えや子供の数が減ったタイミングで、各中学校に複合し、放課後児童健全育成施設やその他のこども関連施設なども、併せて中学校に複合する
- ・今後少子化が続く見込みなので、小学校は中学校区で統合することが規模として適当と思われる（中学校区をまたいだ小学校の統合は、自治会等の問題があり難しい）
- ・中学校に複合することによって、通学距離が長くなるため、通学支援としてスクールバスを運行する
- ・スクールバスは、通学時間帯以外は、市民のためのコミュニティバス（各中学校を拠点）として活用する
- ・複数の小学校を中学校に複合することにより、運動場の大きさが足りるかななどの懸念がある

- ・減少する子どもの関連施設は中学校に複合する一方で、増加する高齢者のための拠点となる公民館や福祉施設は小学校区単位とするのが望ましい。今回の案では小学校の建物は廃止するが、今後、地域活動機能と福祉機能を統合した施設を、現在の公民館、または移転後の小学校の跡地に置くことが考えられる

耳成小学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育（小学校）	給食の調理・提供	屋内競技の場の提供
廃止	複合化 （八木中学校へ）	複合化 （八木中学校へ）	複合化 （八木中学校へ）

耳成南小学校・給食室・耳成南小学校区第2放課後児童健全育成施設（複合施設）

建物	機能			
	学校教育（小学校）	給食の調理・提供	屋内競技の場の提供	児童の預かり（6～12歳）
廃止	複合化 （八木中学校へ）	複合化 （八木中学校へ）	複合化 （八木中学校へ）	複合化 （八木中学校へ）

晩成小学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育（小学校）	給食の調理・提供	屋内競技の場の提供
廃止	複合化 （八木中学校へ）	複合化 （八木中学校へ）	複合化 （八木中学校へ）

鴨公小学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育（小学校）	給食の調理・提供	屋内競技の場の提供
廃止	複合化 （八木中学校へ）	複合化 （八木中学校へ）	複合化 （八木中学校へ）

香久山小学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育（小学校）	給食の調理・提供	屋内競技の場の提供
廃止	複合化 （八木中学校へ）	複合化 （八木中学校へ）	複合化 （八木中学校へ）

耳成幼稚園・耳成小学校区第3放課後児童健全育成施設（複合施設）

建物	機能	
	幼稚園教育	屋内競技の場の提供
廃止	複合化（八木中学校へ）	複合化（八木中学校へ）

耳成南幼稚園

建物	機能	
	幼稚園教育	
廃止	複合化（八木中学校へ）	

晩成幼稚園

建物	機能	
	幼稚園教育	
廃止	複合化（八木中学校へ）	

香久山幼稚園

建物	機能	
	幼稚園教育	
廃止	複合化（八木中学校へ）	

耳成小学校区第1・第2放課後児童健全育成施設（複合施設）

建物	機能	
	児童の預かり（6～12歳）	
廃止	複合化（八木中学校へ）	

耳成南小学校区放課後児童健全育成施設（複合施設）

建物	機能	
	児童の預かり（6～12歳）	
廃止	複合化（八木中学校へ）	

晩成小学校区放課後児童健全育成施設

建物	機能	
	児童の預かり（6～12歳）	
廃止	複合化（八木中学校へ）	

檀原中学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育 (中学校)	給食の調理・提供	屋内競技の場 の提供
存続	存続	存続	存続

複合する施設

- ・耳成西小学校、真菅北小学校の「学校教育（小学校）」機能を複合
- ・耳成西小学校、真菅北小学校の「給食の調理・提供」機能の統合
- ・耳成西小学校、真菅北小学校の「屋内競技の場の提供」機能を統合
- ・耳成西幼稚園、真菅北幼稚園の「幼稚園教育」機能を複合
- ・耳成西小学校区放課後児童健全育成施設、耳成西小学校区第2放課後児童健全育成施設、真菅北小学校区放課後児童健全育成施設、真菅北小学校区第2放課後児童健全育成施設の「児童の預かり（6～12歳）」機能を複合

意見

- ・中学校区内の小学校を、中学校の建替えや子供の数が減ったタイミングで、各中学校に複合する。放課後児童健全育成施設やその他のこども関連施設なども、併せて中学校に複合する。その理由は、今後少子化が続く見込みなので、小学校は中学校区で統合することが規模として適当と思われる（中学校区をまたいだ小学校の統合は、自治会等の問題があり難しい）
- ・中学校に複合することによって、通学距離が長くなるため、通学支援としてスクールバスを運行する
- ・スクールバスは、通学時間帯以外は、市民のためのコミュニティバス（各中学校を拠点）として活用する
- ・複数の小学校を中学校に複合することにより、運動場の大きさが足りるかなどの懸念がある
- ・減少する子どもの関連施設は中学校に複合する一方で、増加する高齢者のための拠点となる公民館や福祉施設は小学校区単位とするのが望ましい。今回の案では小学校の建物は廃止するが、今後、地域活動機能と福祉機能を統合した施設を、現在の公民館、または移転後の小学校の跡地に置くことが考えられる

耳成西小学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育（小学校）	給食の調理・提供	屋内競技の場の提供
廃止	複合化 (檀原中学校へ)	複合化 (檀原中学校へ)	複合化 (檀原中学校へ)

真菅北小学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育（小学校）	給食の調理・提供	屋内競技の場の提供
廃止	複合化 （榎原中学校へ）	複合化 （榎原中学校へ）	複合化 （榎原中学校へ）

耳成西幼稚園

建物	機能
	幼稚園教育
廃止	複合化（榎原中学校へ）

真菅北幼稚園・真菅北小学校区第2放課後児童健全育成施設（複合施設）

建物	機能
	幼稚園教育
廃止	複合化（榎原中学校へ）

耳成西小学校区放課後児童健全育成施設

建物	機能
	児童の預かり（6～12歳）
廃止	複合化（榎原中学校へ）

耳成西小学校区第2放課後児童健全育成施設

建物	機能
	児童の預かり（6～12歳）
廃止	複合化（榎原中学校へ）

真菅北小学校区放課後児童健全育成施設

建物	機能
	児童の預かり（6～12歳）
廃止	複合化（榎原中学校へ）

やわらぎの郷

建物	機能	
	入浴の場の提供	レクリエーションの場の提供
民営化	民営化	複合化（榎原中学校へ）

大成中学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育 (中学校)	給食の調理・提供	屋内競技の場の提供
存続	存続	存続	存続

複合する施設

- ・真菅小学校、今井小学校の「学校教育（小学校）」機能を複合
- ・真菅小学校、今井小学校の「給食の調理・提供」機能を統合
- ・真菅小学校、今井小学校の「屋内競技の場の提供」機能を統合

意見

- ・中学校区内の小学校を、中学校の建替えや子供の数が減ったタイミングで、各中学校に複合する。放課後児童健全育成施設やその他のこども関連施設なども、併せて中学校に複合する。その理由は、今後少子化が続く見込みなので、小学校は中学校区で統合することが規模として適当と思われる（中学校区をまたいだ小学校の統合は、自治会等の問題があり難しい）
- ・中学校に複合することによって、通学距離が長くなるため、通学支援としてスクールバスを運行する
- ・スクールバスは、通学時間帯以外は、市民のためのコミュニティバス（各中学校を拠点）として活用する
- ・複数の小学校を中学校に複合することにより、運動場の大きさが足りるかなどの懸念がある
- ・地区公民館は、地域活動、避難場所として必要なため、中学校に複合せずに存続させる
- ・減少する子どもの関連施設は中学校に複合する一方で、増加する高齢者のための拠点となる公民館や福祉施設は小学校区単位とするのが望ましい。今回の案では小学校の建物は廃止するが、今後、地域活動機能と福祉機能を統合した施設を、現在の公民館、または移転後の小学校の跡地に置くことが考えられる

真菅小学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育（小学校）	給食の調理・提供	屋内競技の場の提供
廃止	複合化 (大成中学校へ)	複合化 (大成中学校へ)	複合化 (大成中学校へ)

今井小学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育（小学校）	給食の調理・提供	屋内競技の場の提供
廃止	複合化 (大成中学校へ)	複合化 (大成中学校へ)	複合化 (大成中学校へ)

真菅地区公民館

建物	機能	
	地域活動の場の提供	生涯学習の場の提供
存続	複合化（真菅小学校へ）⇒存続	複合化（真菅小学校へ）⇒存続

今井地区公民館

建物	機能	
	地域活動の場の提供	生涯学習の場の提供
存続	複合化（今井小学校へ）⇒存続	複合化（今井小学校へ）⇒存続

畝傍中学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育 (中学校)	給食の調理・提供	屋内競技の場 の提供
存続	存続	存続	存続

複合する施設

- ・ 畝傍南小学校、畝傍東小学校、畝傍北小学校の「学校教育（小学校）」機能を複合
- ・ 畝傍南小学校、畝傍東小学校、畝傍北小学校の「屋内競技の場の提供」機能を統合
- ・ 畝傍東小学校、畝傍北小学校の「給食の調理・提供」機能を統合
- ・ 畝傍南幼稚園、畝傍東幼稚園、第4こども園の「幼稚園教育」機能を複合
- ・ 第4こども園の「乳幼児の保育（0～5歳）」機能を複合
- ・ 畝傍南小学校区放課後児童健全育成施設、畝傍東小学校区第1・第2放課後児童健全育成施設、畝傍東小学校区第3放課後児童健全育成施設、畝傍東小学校区第4放課後児童健全育成施設の「児童の預かり（6～12歳）」機能を複合

意見

- ・ 中学校区内の小学校を、中学校の建替えや子供の数が減ったタイミングで、各中学校に複合する。放課後児童健全育成施設やその他のこども関連施設なども、併せて中学校に複合する。その理由は、今後少子化が続く見込みなので、小学校は中学校区で統合することが規模として適当と思われる（中学校区をまたいだ小学校の統合は、自治会等の問題があり難しい）
- ・ 中学校に複合することによって、通学距離が長くなるため、通学支援としてスクールバスを運行する
- ・ スクールバスは、通学時間帯以外は、市民のためのコミュニティバス（各中学校を拠点）として活用する
- ・ 複数の小学校を中学校に複合することにより、運動場の大きさが足りるかなどの懸念がある
- ・ 減少する子どもの関連施設は中学校に複合する一方で、増加する高齢者のための拠点となる公民館や福祉施設は小学校区単位とするのが望ましい。今回の案では小学校の建物は廃止するが、今後、地域活動機能と福祉機能を統合した施設を、現在の公民館、または移転後の小学校の跡地に置くことが考えられる

畝傍南小学校

建物	機能	
	学校教育（小学校）	屋内競技の場の提供
廃止	複合化（畝傍中学校へ）	複合化（畝傍中学校へ）

畝傍東小学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育（小学校）	給食の調理・提供	屋内競技の場の提供
廃止	複合化 （畝傍中学校へ）	複合化 （畝傍中学校へ）	複合化 （畝傍中学校へ）

畝傍北小学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育（小学校）	給食の調理・提供	屋内競技の場の提供
廃止	複合化 （畝傍中学校へ）	複合化 （畝傍中学校へ）	複合化 （畝傍中学校へ）

畝傍南幼稚園・畝傍南小学校区放課後児童健全育成施設（複合施設）

建物	機能	
	幼稚園教育	児童の預かり（6～12歳）
廃止	複合化（畝傍中学校へ）	複合化（畝傍中学校へ）

畝傍東幼稚園・畝傍東小学校区第4放課後児童健全育成施設（複合施設）

建物	機能	
	幼稚園教育	児童の預かり（6～12歳）
廃止	複合化（畝傍中学校へ）	複合化（畝傍中学校へ）

第4こども園

建物	機能	
	幼稚園教育	乳幼児の保育（0～5歳）
廃止	複合化（畝傍中学校へ）	複合化（畝傍中学校へ）

畝傍東小学校区第1・第2放課後児童健全育成施設（複合施設）

建物	機能
	児童の預かり（6～12歳）
廃止	複合化（畝傍中学校へ）

畝傍東小学校区第3放課後児童健全育成施設（複合施設）

建物	機能
	児童の預かり（6～12歳）
廃止	複合化（畝傍中学校へ）

白櫃中学校

建物	機能	
	学校教育（中学校）	屋内競技の場の提供
存続	存続	存続

複合する施設

- ・白櫃南小学校、白櫃北小学校の「学校教育（小学校）」機能を複合
- ・白櫃南小学校、白櫃北小学校の「屋内競技の場の提供」機能を統合
- ・白櫃幼稚園の「幼稚園教育」機能を複合
- ・子育て支援センター・白櫃児童センター・白櫃校区放課後児童健全育成施設の「子育て交流の場の提供」機能を複合
- ・子育て支援センター・白櫃児童センター・白櫃校区放課後児童健全育成施設の「児童の預かり（6～12歳）」機能を複合
- ・旧白櫃児童センターの「地域活動の場の提供」機能を複合

意見

- ・中学校区内の小学校を、中学校の建替えや子供の数が減ったタイミングで、各中学校に複合する。放課後児童健全育成施設やその他のこども関連施設なども、併せて中学校に複合する。その理由は、今後少子化が続く見込みなので、小学校は中学校区で統合することが規模として適当と思われる（中学校区をまたいだ小学校の統合は、自治会等の問題があり難しい）
- ・中学校に複合することによって、通学距離が長くなるため、通学支援としてスクールバスを運行する
- ・スクールバスは、通学時間帯以外は、市民のためのコミュニティバス（各中学校を拠点）として活用する
- ・複数の小学校を中学校に複合することにより、運動場の大きさが足りるかなどの懸念がある
- ・地区公民館は、地域活動、避難場所として必要なため、中学校に複合せずに存続させる
- ・減少する子どもの関連施設は中学校に複合する一方で、増加する高齢者のための拠点となる公民館や福祉施設は小学校区単位とするのが望ましい。今回の案では小学校の建物は廃止するが、今後、地域活動機能と福祉機能を統合した施設を、現在の公民館、または移転後の小学校の跡地に置くことが考えられる

白櫃南小学校

建物	機能	
	学校教育（小学校）	屋内競技の場の提供
廃止	複合化（白櫃中学校へ）	複合化（白櫃中学校へ）

白櫃北小学校

建物	機能	
	学校教育（小学校）	屋内競技の場の提供
廃止	複合化（白櫃中学校へ）	複合化（白櫃中学校へ）

白櫃幼稚園

建物	機能	
	幼稚園教育	
廃止	複合化（白櫃中学校へ）	

子育て支援センター・白櫃児童センター・白櫃校区放課後児童健全育成施設（複合施設）

建物	機能	
	子育て交流の場の提供	児童の預かり（6歳～12歳）
廃止	複合化（白櫃中学校へ）	複合化（白櫃中学校へ）

旧白櫃児童センター

建物	機能	
	地域活動の場の提供	
廃止	複合化（白櫃中学校へ）	

光陽中学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育 (中学校)	給食の調理・提供	屋内競技の場 の提供
存続	存続	存続	存続

複合する施設

- ・金橋小学校、新沢小学校の「学校教育（小学校）」機能を複合
- ・金橋小学校の「給食の調理・提供」機能を統合
- ・金橋小学校、新沢小学校の「屋内競技の場の提供」機能を統合
- ・第3こども園、第5こども園の「幼稚園教育」機能を複合
- ・第3こども園、第5こども園の「乳幼児の保育（0～5歳）」機能を複合
- ・金橋小学校区放課後児童健全育成施設、新沢小学校区放課後児童健全育成施設の「児童の預かり（6～12歳）」機能を複合

意見

- ・中学校区内の小学校を、中学校の建替えや子供の数が減ったタイミングで、各中学校に複合する。放課後児童健全育成施設やその他のこども関連施設なども、併せて中学校に複合する。その理由は、今後少子化が続く見込みなので、小学校は中学校区で統合することが規模として適当と思われる（中学校区をまたいだ小学校の統合は、自治会等の問題があり難しい）
- ・中学校に複合することによって、通学距離が長くなるため、通学支援としてスクールバスを運行する
- ・スクールバスは、通学時間帯以外は、市民のためのコミュニティバス（各中学校を拠点）として活用する
- ・複数の小学校を中学校に複合することにより、運動場の大きさが足りるかなどの懸念がある
- ・地区公民館は、地域活動、避難場所として必要なため、中学校に複合せずに存続させる
- ・減少する子どもの関連施設は中学校に複合する一方で、増加する高齢者のための拠点となる公民館や福祉施設は小学校区単位とするのが望ましい。今回の案では小学校の建物は廃止するが、今後、地域活動機能と福祉機能を統合した施設を、現在の公民館、または移転後の小学校の跡地に置くことが考えられる

金橋小学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育（小学校）	給食の調理・提供	給食の調理・提供
廃止	複合化 (光陽中学校へ)	複合化 (光陽中学校へ)	複合化 (光陽中学校へ)

新沢小学校

建物	機能	
	学校教育（小学校）	屋内競技の場の提供
廃止	複合化（光陽中学校へ）	複合化（光陽中学校へ）

第3こども園

建物	機能	
	幼稚園教育	乳幼児の保育（0歳～5歳）
廃止	複合化（光陽中学校へ）	複合化（光陽中学校へ）

第5こども園

建物	機能	
	幼稚園教育	乳幼児の保育（0歳～5歳）
廃止	複合化（光陽中学校へ）	複合化（光陽中学校へ）

金橋小学校区放課後児童健全育成施設

建物	機能	
	児童の預かり（6歳～12歳）	
廃止	複合化（光陽中学校へ）	

新沢小学校区放課後児童健全育成施設

建物	機能	
	児童の預かり（6歳～12歳）	
廃止	複合化（光陽中学校へ）	

B グループの意見（再配置シミュレーションまとめ）

●意見まとめ

【削減ポイント】

357, 350ポイント → 272, 600ポイント（23.7%削減）

【第5回WSで行った再配置】

〔廃止〕

耳成地区公民館 → 八木中学校へ複合

今井地区公民館 → 大成中学校へ複合

新沢地区公民館
金橋地区公民館
第6分団消防車庫 } 光陽中学校へ複合

〔民営化〕

なし

〔集約〕

なし

【主な意見】

①地区公民館を中学校へ複合し、地域活動の場づくり

- ・耳成地区公民館を八木中学校に複合
- ・今井地区公民館を大成中学校に複合
- ・新沢地区公民館、金橋地区公民館（第6分団消防車庫を含む）を光陽中学校に複合
 - ⇒地域活動しているのは高齢者が多いが、お祭等をする際には力仕事も発生する。そのような場合に中学生が地域活動をサポートできるのではないか
 - ⇒地域の大人が中学生の課外活動のサポートをできるのではないか
 - ⇒地域の高齢者と生徒が、交流する機会が生まれる

②公営住宅の機能を存続させ、建物を廃止

- ⇒公営住宅ではなく、市内の民間の賃貸住宅に入り、必要なサポート（家賃補助等）を受けられることが理想
- ⇒公営住宅を運営することは、民間賃貸住宅の客を奪うことにつながるのではないか

※第5回WSで行った再配置を記載しています。

八木中学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育（中学校）	給食の調理・提供	屋内競技の場の提供
存続	存続	存続	存続

複合する施設

- ・耳成地区公民館の「地域活動の場の提供」機能を複合
- ・耳成地区公民館の「生涯学習の場の提供」機能を複合

意見

- ・地域活動をしている方が高齢化しているので、公民館の行事等を中学生も一緒にできるとよい
- ・中学生が地域活動をサポートし、地域の大人が課外活動のサポートをすることにつながる
- ・地域の高齢者と生徒が交流する機会が生まれる
- ・公民館の機能が、部活動と親和性の高い機能であるので複合化しやすい

耳成地区公民館

建物	機能	
	地域活動の場の提供	生涯学習の場の提供
廃止	複合化（八木中学校へ）	複合化（八木中学校へ）

大成中学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育（中学校）	給食の調理・提供	屋内競技の場の提供
存続	存続	存続	存続

複合する施設

- ・今井地区公民館の「地域活動の場の提供」機能を複合
- ・今井地区公民館の「生涯学習の場の提供」機能を複合

意見

- ・地域活動をしている方が高齢化しているので、公民館の行事等を中学生も一緒にできるとよい
- ・中学生が地域活動をサポートし、地域の大人が課外活動のサポートをすることにつながる
- ・地域の高齢者と生徒が交流する機会が生まれる
- ・公民館の機能が、部活動と親和性の高い機能であるので複合化しやすい

今井地区公民館

建物	機能	
	地域活動の場の提供	生涯学習の場の提供
廃止	複合化（大成中学校へ）	複合化（大成中学校へ）

光陽中学校・給食室（複合施設）

建物	機能		
	学校教育（中学校）	給食の調理・提供	屋内競技の場の提供
存続	存続	存続	存続

複合する施設

- ・新沢地区公民館、金橋地区公民館の「地域活動の場の提供」機能を複合
- ・新沢地区公民館、金橋地区公民館の「生涯学習の場の提供」機能を複合
- ・第6分団消防車庫の「消防車の保管」機能を複合

意見

- ・地域活動をしている方が高齢化しているので、公民館の行事等を中学生も一緒にできるとよい
- ・中学生が地域活動をサポートし、地域の大人が課外活動のサポートをすることにつながる
- ・地域の高齢者と生徒が交流する機会が生まれる
- ・公民館の機能が、部活動と親和性の高い機能であるので複合化しやすい

新沢地区公民館

建物	機能	
	地域活動の場の提供	生涯学習の場の提供
廃止	複合化（光陽中学校へ）	複合化（光陽中学校へ）

金橋地区公民館・第6分団消防車庫（複合施設）

建物	機能		
	地域活動の場の提供	生涯学習の場の提供	消防車の保管
廃止	複合化 （光陽中学校へ）	複合化 （光陽中学校へ）	複合化 （光陽中学校へ）

【公営住宅】

- ・最終的な目標は、サービス（機能）としては残し、施設は行政としては持たないことが望ましいが、すぐには難しいので、当面は老朽化した公営住宅は廃止して、新しい公営住宅に集約するとよい
- ・民営化する場合、家賃が高くなるので、市の支援は引き続き必要である
- ・もともとの地域コミュニティが分断されることを考えると、民営化してよいかどうか判断しづらい
- ・モデル地域を選定し、民営化できるかを検証したうえで、拡大してはどうか
- ・市民に占める住宅支援が必要な人の割合を算出して、必要戸数のみを市が管理してはどうか
- ・居住者が自立できるように、行政が支援する期間是有期（例えば5年間等）にしてはどうか
- ・居住者が自立した生活ができるようなサポートもする方がよい
- ・公営住宅は民業圧迫になるので、あまり造らないほうがよいのではないか

- ・ 民営化した方が、サービスの質をより向上するためのいろいろなアイデアが出てくる

【中学校】

- ・ 高齢者がすぐに学校活動に入り込むのは難しいので、クラブ活動（将棋やスポーツなど）であれば入りやすい。その活動をする際、中学校の空き教室を活用してはどうか。
- ・ 地域の人が音楽室を使ったり、中学校の施設をスポーツ施設として使ったりしてもよいのではないか
- ・ 自治会と学校の交流を促すため、市が主導して、交流できる仕組みをつくる必要がある
- ・ 地域内で高齢者と子どもたちが顔見知りになっていれば、災害時も助け合える
- ・ 中学校でキャンプや宿泊ができるようになれば、火おこしの体験や大会前の合宿などができる

【その他の意見】

- ・ 今は高校から特色のある学校となっているが、小中高一貫校にして早い段階から特色を伸ばせば、ある分野で突出した子どもが育つのではないか。市外に子どもたちが流出するのを防げるのではないか
- ・ 小・中の学区制の廃止が望ましいのではないか。音楽やスポーツなど特色ある学校になれば、子どもたちが、自分の行きたい学校（特に小学校）を選べるようになる
- ・ 地域で子どもたちを支えることがこれからの時代は必要
- ・ 高齢者の技術を活かして子どもたちと交流できるようにすると、高齢者の生きがいにもつながる
- ・ 高齢者が学校で働けるとよい
- ・ 今回の検討対象ではないが、プール（ジャンボスライダーなど）についても精査すべきではないか

C グループの意見（再配置シミュレーションまとめ）

●意見まとめ

【削減ポイント】

357, 350ポイント → 278, 400ポイント（22.1%削減）

【第5回WSで行った再配置】

【廃止】

日高山団地（日高山） → 廃止

見瀬団地 → 廃止

四条団地（ペア） → 廃止

観光交流センター（子育て交流の場の提供） → かしはら万葉ホールへ複合

観光交流センター（市民相談（5階ボランティア活動の場のみ）） → 保健福祉センターへ複合

観光交流センター（観光情報の発信、市民相談） → 新分庁舎へ複合

鴨公地区公民館
鴨公小学校区放課後児童健全育成施設 } 鴨公小学校へ複合

【民営化】

飛騨町共同浴場

かしはら万葉ホール（音楽鑑賞等を行うホールの提供、会議する場の提供、生涯学習の場の提供、博物館等の資料の展示、子育て交流の場の提供）

【集約】

なし

【主な意見】

①公営住宅を廃止

- ・日高山団地（日高山）を廃止
- ・見瀬団地を廃止
- ・四条団地（ペア）を廃止

⇒老朽化が進んでいる、または耐震性能を満たしていない公営住宅は、新たな入居者を募集せず順次廃止

②観光交流センターは機能を分散させて、建物を廃止

- ・観光交流センターの各機能をかしはら万葉ホール、保健福祉センター、新分庁舎に複合
 - ⇒こども広場はかしはら万葉ホールへ複合して子育て機能を充実させる
 - ⇒観光案内所は駅前にできる新分庁舎へ複合する
 - ⇒4階の市民相談は新分庁舎または新本庁舎へ複合する
 - ⇒5階のボランティア活動の場は保健福祉センターへ複合して市民活動がしやすいようにする

③地区公民館と放課後児童健全育成施設を小学校に複合

- ・鴨公地区公民館、鴨公小学校区放課後児童健全育成施設を鴨公小学校に複合

④その他保健施設を民営化

- ・飛騨町共同浴場を民営化
 - ⇒民営化し、全市的に利用できる施設にしていく

⑤人口増加も視野に入れた検討と、高齢者の活動の場づくり

- ⇒人口減少だけでなく、人口増加も視野に入れ、子育て機能を充実させていく
- ⇒転入者を増やしていくためにも、子育て機能を充実させる等、便利で住みやすいまちであることをしっかりと伝えてほしい
- ⇒アクセスの不公平さをなくすため、コミュニティバスを整備し、充実させる
- ⇒八木駅前南側のロータリーを整備するべき（今あるものを壊し、整備し直したほうがいい）

⑥利用方法（ソフト面）のアイデア

- ⇒生活保護受給者に公営住宅へ入居してもらえれば、空き室を有効活用できるのでは
- ⇒校区によっては、通学時の安全性が危惧されるところがあるため、校区の見直しをしてはどうか
- ⇒空いている施設、十分に利用されていない施設をどう利用していけばいいのかを考えていく必要がある
- ⇒3歳児保育を検討することで、より子育て環境がよくなるのではないかと
- ⇒ソフト面を充実させることで、ハードの再配置について前向きな検討ができるのではないかと

●再配置シミュレーション（まとめ）

Cグループ

※第5回WSで行った再配置を記載しています。

日高山団地（日高山）

建物	機能
	住宅の提供
廃止	廃止

意見

- ・入居率が2割程度なので、入居率を上げる工夫が必要
- ・住んでいる人がいるため、建替えのタイミングで廃止

見瀬団地

建物	機能
	住宅の提供
廃止	廃止

意見

- ・既に一部を解体している。耐震性能を満たしていないので、将来的には廃止も検討する
- ・現在住んでいる方に、他の市営住宅に移ってもらい、建物をいくらか廃止してはどうか。ただし、移ってもらうにも引越しの際には金銭的負担がかかるため、実現は難しいのではないかと

四条団地（ペア）

建物	機能
	住宅の提供
廃止	廃止

意見

- ・四条団地は駅前整備や駐車場整備と合わせて再編していくのはどうか
- ・市営住宅の廃止により、コミュニティを離れざるをえない人が発生するかもしれないので、住居を移る人には何らかのメリットがあるようにするといった配慮が必要

かしはら万葉ホール（複合施設）

建物	機能			
	音楽鑑賞等を行う ホールの提供	会議する場の提供	生涯学習の 場の提供	博物館等の資料の 展示
民営化	民営化	民営化	民営化	民営化

機能	
行政事務	図書館の貸し出し
統合 (本庁舎または新分庁舎へ)	複合化 (中央公民館へ)

複合する施設

- ・檀原市観光交流センターの「子育て交流の場の提供」機能を複合

意見

(子育て交流の場の提供)

- ・空きスペースに子育て機能を複合した上で、民営化してはどうか

保健福祉センター

建物	機能			
	行政事務	障がい者の活動の場の提供	市民の健康診断等	休日夜間診療
存続	統合 (新分庁舎、 新本庁舎へ)	複合化(中央公民館、中央公民館分館へ)	存続	存続

複合する施設

- ・ 橿原市観光交流センターの「市民相談 (5階のボランティア活動の場のみ)」機能を複合

意見

- ・ 観光交流センターの5階の「ボランティア活動の場」は保健福祉センターへ

橿原市観光交流センター

建物	機能		
	観光情報の発信	子育て交流の場の提供	市民相談
廃止	複合化 (新分庁舎へ)	民営化 (かしはら万葉ホールへ)	複合化 (新分庁舎または新本庁舎へ、5階のボランティア活動の場のみ保健福祉センターへ)

意見

- ・ 観光交流センターの機能を分散させ、建物を廃止してはどうか
- ・ 観光情報の発信は新分庁舎へ
- ・ 市民相談は新分庁舎または新本庁舎へ

鴨公小学校・給食室 (複合施設)

建物	機能		
	学校教育(小学校)	給食の調理・提供	屋内競技の場の提供
存続	存続	存続	存続

複合する施設

- ・ 鴨公地区公民館の「地域活動の場の提供」機能を複合
- ・ 鴨公地区公民館の「生涯学習の場の提供」機能を複合
- ・ 鴨公小学校区放課後児童健全育成施設の「児童の預かり (6～12歳)」機能を複合

意見

- ・ 鴨公小学校に空きスペースがあるため、鴨公地区公民館と鴨公小学校区放課後児童健全育成施設を複合する

鴨公地区公民館・鴨公小学校区放課後児童健全育成施設（複合施設）

建物	機能		
	地域活動の場の提供	生涯学習の場の提供	児童の預かり (6～12歳)
廃止	複合化 (鴨公小学校へ)	複合化 (鴨公小学校へ)	複合化 (鴨公小学校へ)

飛騨町共同浴場

建物	機能
	入浴・レクリエーションの場の提供
民営化	民営化

意見

- ・民営化し、全市利用を促す

【小学校・中学校】

◆小学校と中学校の複合

- ・真菅北小学校の檀原中学校への複合については、通学が大変になるので統合は避けた方が良い。戦略的に市への転入者を増やす工夫をして、児童の増加を目指す
- ・真菅小学校の大成中学校への複合については、真菅小学校は児童数が多いため難しいのでは
- ・今井小学校の大成中学校への複合については、大成中学校の近くに住んでいる真菅小学校の児童に不満を抱かせてしまうのではないか
- ・畝傍東小学校の畝傍中学校へ複合については、畝傍中学校に空きスペースがあるものの、畝傍東小学校は新しく、また、畝傍東小学校の児童の通学距離も遠くなるため現状維持がよい
- ・白檀南小学校の白檀中学校への複合については、白檀地区の校区が狭いので、複合により小中一貫校をつくることは可能かもしれない（結論には至らず）
- ・金橋小学校の光陽中学校への複合については、複合より、まずは安全性の確保が重要なので、まず通学路を見直すべき

【その他の意見】

- ・人口増加を目指して、施設の再編を行っていくべき
- ・高齢者の活動の場を確保する
- ・通学路やアクセスの不公平さをなくす（コミュニティバスの整備・充実）
- ・子どもの安全（通学路の安全性確保）のために校区の見直しが必要
- ・八木駅前南側のロータリーの整備・駐車場の整備
- ・生活保護受給者に公営住宅へ入居してもらえば、入居率が上がり、市に家賃収入もあるので、よいのではないかと（ただし、入居してもらうための改修や修繕が必要）
- ・耐震性能を満たしていない施設（公営住宅や改良住宅）は順次廃止していく
- ・3歳児保育を検討することで、子育て環境がよりよくなるのではないかと
- ・ソフト面を充実させることで、ハードの再配置について前向きな検討ができるのではないかと

D グループの意見（再配置シミュレーションまとめ）

●意見まとめ

【削減ポイント】

357,350ポイント → 310,000ポイント（13.3%削減）

【第5回WSで行った再配置】

【存続】

旧白檀児童センター → 廃止から存続へ

【廃止】

中央公民館 → かしはら万葉ホールに統合

白檀南小学校 → 白檀北小学校に統合
→ 畝傍南小学校に統合

【民営化】

真菅駅前自転車駐車場
八木西口駅前自転車駐車場
畝傍御陵前駅東駐車場
畝傍御陵前駅東自転車駐車場
畝傍御陵前駅前自転車駐車場
檀原神宮前駅東口自転車駐車場
檀原神宮前駅西口自転車駐車場
檀原神宮西口駅前自転車駐車場

【集約】

なし

【主な意見】

①中央公民館をかしはら万葉ホールに統合

- ・中央公民館をかしはら万葉ホールに統合（中央体育館は存続）
⇒耐震性能を満たしていない施設は今後更新せずに削減する

②校区をまたいだ小学校や中学校の統合

- ・白檀南小学校を白檀北小学校と畝傍南小学校に分けて統合
⇒校区を変えなければ20%削減を達成することは難しい
⇒少子化が進んでいる白檀地区周辺で統合したらよいのではないか
⇒校区を選んで住む所を決めている方もいるため、校区の見直しは慎重にすべき
⇒白檀地区以外の小学校区は、子どもが増えている地区もあり、統合（複合）はしない
⇒小学校や中学校の空きスペースに新たな機能を入れると、先生の負担が増えるため、統合（複合）は難しいのでは

③駐車場・自転車駐車を民営化

- ・真菅駅前自転車駐車場、八木西口駅前自転車駐車場、畝傍御陵前駅東駐車場・自転車駐車場、畝傍御陵前駅前自転車駐車場、檀原神宮前駅東口自転車駐車場、檀原神宮前駅西口自転車駐車場、檀原神宮西口駅前自転車駐車場を民営化

⇒駐車場、自転車駐車場等は、民間でも既にあるため、民営化してもよいのではないかと

⇒利用率が低い施設は廃止してもよいのではないかと

⇒利用率が高い八木駅前北駐車場は存続させる。なお、耐用年数がきたら、八木駅北側のまちづくりとあわせて再編を考えるのがよい

●再配置シミュレーション（まとめ）

Dグループ

※第5回WSで行った再配置を記載しています。

かしはら万葉ホール（複合施設）

建物	機能					
	音楽鑑賞等を行うホールの提供	会議する場の提供	生涯学習の場の提供	行政事務	図書館の貸し出し	博物館等の資料の展示
存続	存続	存続	存続	統合 (新本庁舎へ)	存続	廃止

複合する機能

- ・中央公民館の「生涯学習の場の提供」機能を統合
- ・中央公民館の「会議する場の提供」機能を統合

意見

- ・中央公民館は耐震化されていないので、耐震改修するのではなく、教育委員会事務所が新本庁舎へ移転した後のかしはら万葉ホールの空きスペースに移転（統合）してはどうか
- ・中央公民館を廃止すれば、中央公民館の事務は無くなる。また、中央体育館の事務については、予約管理システムを構築することによって、現場での従事が不要になるため、人件費がおさえられるのではないかと

中央公民館・中央体育館（複合施設）

建物	機能		
	生涯学習の場の提供	会議する場の提供	屋内競技の場の提供
公民館：廃止 体育館：存続	統合 (かしはら万葉ホールへ)	統合 (かしはら万葉ホールへ)	存続

畝傍南小学校

建物	機能	
	学校教育（小学校）	屋内競技の場の提供
存続	存続	存続

複合する施設

- ・白樫南小学校の「学校教育（小学校）」機能を統合
- ・白樫南小学校の「屋内競技の場の提供」機能を統合

意見

- ・小学校について、校区を変更しての統合や複合化をしなければ面積が減らない
- ・校区によって住む場所を選んでいる住民がいるので、校区の変更は、住民の理解を得ながら慎重に行わなければならない
- ・小学校や中学校の空きスペースに放課後児童健全育成施設などを複合すると、教職員の負担が増えて大変なのではないか
- ・統合によって通学距離が遠くなる児童が発生するため、スクールバスを整備する必要がある
- ・高齢化で子どもが少なくなっている白樫ニュータウン周辺で統合してはどうか

白樫北小学校

建物	機能	
	学校教育（小学校）	屋内競技の場の提供
存続	存続	存続

複合する施設

- ・白樫南小学校の「学校教育（小学校）」機能を統合
- ・白樫南小学校の「屋内競技の場の提供」機能を統合

意見

- ・小学校について、校区を変更しての統合や複合化をしなければ面積が減らない
- ・校区によって住む場所を選んでいる住民がいるので、校区の変更は、住民の理解を得ながら慎重に行わなければならない
- ・小学校や中学校の空きスペースに放課後児童健全育成施設などを複合すると、教職員の負担が増えて大変なのではないか
- ・統合によって通学距離が遠くなる児童が発生するため、スクールバスを整備する必要がある
- ・高齢化で子どもが少なくなっている白樫ニュータウン周辺で統合してはどうか

白樫南小学校

建物	機能	
	学校教育（小学校）	屋内競技の場の提供
廃止	統合 (畝傍南小学校、白樫北小学校へ)	統合 (畝傍南小学校、白樫北小学校へ)

旧白樫児童センター

建物	機能
	地域活動の場の提供
存続	複合化（白樫南小学校）⇒存続

意見

- ・ 前回のワークショップでは白樫南小学校に複合するとしていたが、白樫南小学校を他校に統合するなら、存続させてはどうか

真菅駅前自転車駐車場

建物	機能
	駐輪場の提供
民営化	民営化

意見

- ・ 駐車場や駐輪場は受益者負担で考える方が公平だと思う。公共が抱えずに売却してはどうか
- ・ 赤字の駐車場・駐輪場は民営化又は廃止してはどうか

八木西口駅前自転車駐車場

建物	機能
	駐輪場の提供
民営化	民営化

意見

- ・ 駐車場や駐輪場は受益者負担で考える方が公平だと思う。公共が抱えずに売却してはどうか
- ・ 赤字の駐車場・駐輪場は民営化又は廃止してはどうか

畝傍御陵前駅東駐車・自転車駐車場

建物	機能	
	駐車場の提供	駐輪場の提供
民営化	民営化	民営化

意見

- ・ 駐車場や駐輪場は受益者負担で考える方が公平だと思う。公共が抱えずに売却してはどうか
- ・ 赤字の駐車場・駐輪場は民営化又は廃止してはどうか

畝傍御陵前駅前自転車駐車場

建物	機能
	駐輪場の提供
民営化	民営化

意見

- ・ 駐車場や駐輪場は受益者負担で考える方が公平だと思う。公共が抱えずに売却してはどうか
- ・ 赤字の駐車場・駐輪場は民営化又は廃止してはどうか

櫃原神宮前駅東口自転車駐車場

建物	機能
	駐輪場の提供
民営化	民営化

意見

- ・ 駐車場や駐輪場は受益者負担で考える方が公平だと思う。公共が抱えずに売却してはどうか
- ・ 赤字の駐車場・駐輪場は民営化又は廃止してはどうか

櫃原神宮前駅西口自転車駐車場

建物	機能
	駐輪場の提供
民営化	民営化

意見

- ・ 駐車場や駐輪場は受益者負担で考える方が公平だと思う。公共が抱えずに売却してはどうか
- ・ 赤字の駐車場・駐輪場は民営化又は廃止してはどうか

櫃原神宮西口駅前自転車駐車場

建物	機能
	駐輪場の提供
民営化	民営化

意見

- ・ 駐車場や駐輪場は受益者負担で考える方が公平だと思う。公共が抱えずに売却してはどうか
- ・ 赤字の駐車場・駐輪場は民営化又は廃止してはどうか

【小学校】

◆ 小学校同士の統合

- ・ 香久山小と鴨公小は遠すぎるので、通学距離を考えると統合するのはかわいそう
- ・ 小学校を廃止したとして、将来的に人口が増加した場合、敷地確保の問題等から、再建は大変難しい。それならば周辺の人口を増やす取組みをした方がよいのではないか

【駐車場・自転車駐車場】

◆ 八木駅前北駐車場・自転車駐車場

- ・ 現状は利用者も多いし収益も上がっているので存続し、耐用年数がきたら、八木駅北側のまちづくりとあわせて再編を検討するのがよいのではないか
- ・ 黒字の施設こそ民営化できるのではないか。赤字では民間の業者が手を上げないのではないか
- ・ 駐車場や駐輪場は受益者負担で考える方が公平だと思う。公共が抱えずに売却してはどうか